



できたっ！！

一方、ベテランさんは神様の座布団をこしらえています。



難易度高そう。

私もお手伝いしたかったけど、女は不浄のものなので触らせてもらえないのです。

あ〜！縄をなってみたい！！

篠島では、遷宮の2年後に神明社の建て替えが行われます。

古材は伊勢神宮からいただきますが、建設費用は島で負担しなければなりません。

人口が減ってくると一戸あたりの負担も増え、頭が痛い問題だと聞いています。

文化を継承していくのには、大変な努力とお金が必要なんですね・・・

【75日目】「漁師」第2号できました☆☆☆

2011年12月27日(火) 12:21

(12月25日)



篠島の皆さんにご協力をいただいたおかげで、
無事に PR 誌「漁師」第 2 号を発行することができました。
不器用な私を助けて下さった数え切れないほど多くの方々に、
心から感謝します。
本当にありがとうございました！！

さっそく島でお世話になった方々に配りに行きました。



篠島漁協の組合長さん。
背表紙には、組合長さんのお顔の写真を載せました。
いつも優しくお話して下さって、ありがとうございます。
協賛広告も出して下さいました。
アイスコーヒーをご馳走様です。



この方は、表紙に登場していただく予定だった辻博英(ひろひで)さん。
載せられなくて、申し訳ありませんでした！！
「漁師」のイメージには、お顔が優し過ぎたのです…



南知多町長さんにも活動報告をしました。
まだまだ、たくさんの方々に渡さなければいけません。
まだ手元に届いていないという方、待っててくださいね☆

「漁師」Vol.2 を公開します☆

2011年12月27日(火) 14:02

大変お待たせしました。

「漁師」Vol.2 が、ネットで読めるようになりました。

ぜひぜひ読んでくださいね。

■URL

<http://aichi-rito.jp/doc/ryoshi02.pdf>

(PDF形式)

※ InternetExplorer でご覧の方は、右クリックでファイルをダウンロード後、AdobePDFリーダーでご覧ください

【76日目】朋輩(ほうばい)！！

2011年12月28日(水) 5:16

(12月26日)



『やい、朋輩！！』

島のおじさんが電話に向かって、大きな声で呼び掛けています。

初めてこの会話を聞いた時には、ビックリしました！！ ㄣ(◎_◎)ㄣ！！

それ、何語～??

朋輩(ほうばい)とは、親友という意味です。

なんと！！島には「朋輩」というラベルが付いた焼酎まであります。

篠島には 20 年程前まで

中学卒業後、仲のいい男の子同士が 5、6 人集まって数年間共同生活をする「宿(やど)」という風習がありました。

宿親になってくれる家を自分たちで探し、毎晩夕食後に宿親の家に集まって一緒に寝泊まりをするのです。

この時の仲間が朋輩です。

朋輩との結び付きはとても深く、付き合いは一生続くようです。

篠島のおじさん達が『やい、朋輩！！』

と呼びかける様子は、すごく明るくて親しみがこもっていて、

まるで外人さんが友達に、

Hey.brother !

と呼びかけているような感じなんです。

耳にすると、とても温かい気持ちになります。

宿の風習があったのは、このあたりでは篠島だけなのだそうです。

不思議なことに、お隣の日間賀島にはありません。

少し離れますが三重県の答志島には、よく似た風習があると昔 TV で見たことがあります。

篠島に住んでいる 33、34 才以上の男性は多くが、この「宿」の経験者です。

篠島へ遊びに来たら、是非「宿」の風習について、島の人に聞いてみてください。

きっと面白い話が聞けますよ。

【77日目】雑誌を配りながら

2011年12月28日(水) 10:01



小雪が舞う中、自転車で雑誌を配達して回る。
篠島の夕陽を見るのも、あとわずか。
そう思うと、名残惜しい。



夕陽が落ちる位置がずいぶん左に移動した。
四ヶ月前に来た頃は木島のずっと右に落ちていたのに。
島の風は冷たくて、指先が凍りそうだ。

四ヶ月は、長かったような短かったような。
人情を感じたこともあったし、思いがけないアクシデントに見舞われて、途方に暮れたこともあった。

例えるなら手足を縛られて、上手く泳げと言われているような気持ちだった。
上手くは泳げなかったけど、泳ぎ切れたから、まあいいかな。
もうすぐ、島ともお別れた。

【78日目】挨拶回り

2011年12月28日(水) 17:21



私が困っていた時に、優しく慰めてくれた高峰荘のお祖母さん。
「これ持っていなさい」と小さなお守りまでくれたのでした。
いただいたお守りは、いつも大事に持っています。

四ヶ月お世話になった島の方々に、挨拶回りをしています。
本当に多くの方々に助けていただきました。
「お疲れ様、ありがとう」と言われると、とても嬉しいです。
こちらこそ、ありがとうございました。

【79日目】年の瀬

2011年12月29日(木) 13:51

私がゴソゴソと引っ越しの荷物をまとめているところ・・・
島は、お正月を迎える準備で大わらわ。



これは、町づくり会の皆さんが準備中の「鯛みくじ」
尻尾のところに、おみくじが入っています。
1月3日、4日に八王子社の境内で売られる予定です。
伊勢神宮に奉納する「おんべ鯛」にちなみ、508匹用意されました！
ヒチヒチです。

【80日目】さようなら。

2011年12月29日(木) 15:50

今日は島を離れる日。

島で過ごしたこの4ヶ月間は、長かったような短かったような・・・

今は、複雑な心境です。

友達になってくれた若い女の子たち。優しくしてくれて本当にありがとう。嬉しかったです。

ずっと心配して、支えてくださった、たくさんの島の人たち。

私を見ると、いつも明るく声を掛けてくれました。

ありがとうございました。

おかげさまで、なんとか任務を終えることができました。

心から感謝しています。

そして、私の拙いブログを読んで下さった多くの方々。

どうもありがとうございました。

退屈しませんでしたか？

私の旅立ちとは関係なく、島はお正月の準備でテンテコマイ！！

漁師町であるこの島は、とにかく活気があるんです。

魚市場の冷蔵庫前では年末大売り出しが行われています。

お正月用のカニやマグロが大放出されるのです！！

会場は大にぎわい。



活気あるねえ。



もりもり買い物しています。

私も、ずわいがに欲しい。



島の子は可愛い。



皆さん、篠島は人情溢れる漁師の島。

足を運んで貰えれば、きっと心に残る旅ができるでしょう。

最後に、島で素敵な体験ができるコツをこっそりお教えします。

それは・・・

『自分から大声で挨拶すること☆』

篠島の人には恥ずかしがり屋さんが多いので、どうか皆さんから積極的に話しかけてくださいね。

旅行者の皆さんが、島で素朴な人情に触れられることを願っています。

長い間のお付き合い、本当にありがとうございました。
さようなら。

奥山暁子

《お知らせ》

来年1月9日、日本テレビの『スッキリ!!』で、私たち3人の奮闘が紹介される予定です。